



美作市議会 田村秀昭 活動報告

持続可能な美作を田村秀昭と創る会 No.8 令和5(2023)年4月1日発行 討議資料

議員任期の折り返し点。これからも、是々非々で質してゆきます。

任期4年の議員生活も折り返しです。凡そ2年所属した会派「美翔会」が解散し、無所属で活動します。全てにYESと言わざるを得ない状況を脱するにはよい選択です。ハード事業ばかりの美作市政からの脱却を図るべく提案をしてゆきます。

発行:事務局 美作市湯郷 323-8 0868-72-5621 (TEL&FAX) hidetamuraexpert0528@yahoo.co.jp

活動報告 (抜粋)

- 1月1日 湯神社歳旦祭
- 1月7日 宮本武蔵武道館初稽古
- 1月8日 平福自治会総会
- 1月14日 公明党新春時局講演会
- 1月16日 重度障がい者親の会
- 1月17日 智頭町助産院視察
- 1月18日 全員協議会
議会改革委員会
- 1月20日 岡山県北森林議連視察
- 1月23日 産業建設委員会視察
- 1月27日 議会運営委員会
- 1月30日 勝央町議と勉強会
- 2月1日 臨時議会、議会改革・
滋慶大誘致特別委員会
新市庁舎特別委員会
- 2月6日 上下水道経営審議会
- 2月8日 農業改革委員会
鳥獣害対策協議会
- 2月14日 真庭市 DX フォーラム
- 2月17日 瀬戸内市長と要談
- 2月18日 子供たち…セミナー
- 2月19日 湯郷昭和館セミナー
- 2月20日 重度障がい者親の会
- 2月21日 議会運営委員会
産業建設委員会
- 2月24日 勝英衛生施設組合議会
- 2月28日 3月定例議会開会
- 3月2日 滋慶学園卒業式
- 3月6日 湯郷町内会長会議

多くのご意見やご要望をお寄せ頂きありがとうございます。



* 湯郷赤堀酒店前交差点の四隅に、**防護柵**（ガードレールではありません）が設置されました。時差式信号機を設置して欲しいという要望から1年半。死亡事故現場であり、絶えず交通事故の危険をはらんでおり、より安全な交差点とするために街路樹の伐

採などが必要です。皆さんで**安心・安全な道路**づくりを進めましょう。

* 年末と2月中旬に**台湾の企業**（製薬・バイオ関連）の幹部が美作市を訪問。まず、「**観光・貿易・教育**」分野で**美作市への投資**を予定したいと。工場誘致の可能性もあるようですが、懸念を示す意見もあり、今後の交渉過程を見守りましょう。2月上旬には私が顧問を務める台南市の高級中学が**修学旅行**で美作市を訪問。林野高校での交流、武蔵の里の見学、岡山大学での英語授業などを体験しました。さらに、**林野高校の姉妹校**の校長を含む5名の高級中学の先生が湯郷へ宿泊するなど、**台湾との交流**の流れが進んでいます。民間ベースでの交流が大きく花咲くか期待です。

* N地区の元弁当工場が**アスベストむきだしで廃屋**となっている。何らかの事象で飛散したら怖いので取り壊してほしいという声。早速、都市整備部、市民部などの関係部署へ相談するも、**所有者へ管理**を促すことしかできないという回答。市民が思うほど廃屋ではないし、危険家屋でもないという判断？



何を以て基準とするか。いずれにしてもこのような建築物の早期撤去を求めましょう。

* **道路にはみ出した枝**。Y地区、I地区で大型車の通行の妨げになっているので早く切って欲しいという要望。国県道は県の責務。市の仕事ではないのですが、県への交渉よろしく、かなり早い対応をしてくれました。高さ4.5Mまでの**迷惑樹木等**への対処は**道路法 30・43条**や**民法 233条**の適応。早めのご相談をお願いします。

* 巨勢の**市営露天風呂**が営業を終了しました。畑沖の皆様には管理・運営にご協力いただきありがとうございました。累積赤字を考慮してのことです。ご容赦ください。

令和5年3月定例議会（2月28日～3月24日）〈報告〉

3月6日 通告番号5番、一般質問2日目に下記3項目の質問をしました。



〈質問内容&答弁概略など〉

① 子どもを産み育てやすい美作市にするための施策は

美作市内では産声を聞くことができません。この辺りでは津山市でしか子を産む環境（施設）がないのです。しかし、子育て支援の施策は他市町に負けることはないレベルです。実際、岡山、総社、津山、奈義、勝央との施策比較表を見ても、施策内容や支援金などで美作市が劣ることはないことがわかりました。それではなぜ奈義町との大きな差が生まれるのか。奈義町は合計特殊出生率が2.9。美作市は1.37（令和2年度）です。自衛隊の存在もその理由でもあります。NPOなどボランティアでご支援くださる皆さんの活動などが情報として伝わっていないなど、情報が適宜適切にお母さんたちに伝えられていないなどの問題もあるのでしょうか。美作市で赤ちゃんを産みたいというご要望を聞く中で、助産院の開設を要望しました。産前産後のケアや平素からの子育ての相談などが気軽に受けられるようにしてほしいということです。智頭町や勝央町、瀬戸内市では既にその胎動があります。岸田首相の視察を受け、「奇跡の町」と称される奈義町に負けることなく、お母さんに、こどもに優しい街を目指したいものです。

② 人口減少の加速化を止め、現状維持してゆくための施策は

物事の推進をするに「戦略・戦術・作戦」という言葉を使います。「ひと・まち・しごと創生総合戦略」という地方創生の考え方の戦略策定を全国の自治体は作成しています。担当部署である企画振興部からは残念ながら、人口問題に対する具体的なビジョンやアクションというものが聞かれず、答弁は机上の空論的な言葉で埋められました。まず、理念やこうありたいという考え方、つまり戦略がない。よって、戦術もなく単発的な施策に陥っているようです。大学の誘致や外国人技能実習生の増加など、社会増という近視眼的な施策の披露のみでした。移住・定住を促進するための都市部での説明会への参加をする機会も持たず、他自治体の好事例を模倣する意思も感じられませんでした。人口減少＝生産力の低下、税収の減少ということで、現在の行政サービスを継続するためには歳入を維持する必要があります。そのため、交流人口、関係人口の増加を目論むこと、つまり観光客等による消費活動の促進や域内経済循環を増加させるなどの答弁は産業政策の立場でありました。人口減少問題に対する危機を感じます。来年の今頃には25,000人を割ります。



③ 未来を築く人への投資について（学校教育の改革：米百俵の精神）

教育長の教育者として、教育行政トップとしての信念と覚悟を感じた良い答弁でした。この2年で初めて本音で答えてくれたものだと思います。個性を尊重し、子どもが主体となる教育活動として不登校特例校もある。この度、美作市に設立することに挑戦する。多様化した個性に向き合うために、教育のあるべき姿に近づけるには理念と理論に裏付けされた強力なリーダーシップを発揮する校長が必要。社会教育においても教育委員会の中での人材育成や地域で継続的な活動を世話する人が不可欠。今まで通りなら時代の流れに取り残される。「人づくり」を前面に、時代に即した教育を求めてゆく。子どもの興味を掘り下げ、得意な分野を深めてゆき、生きる力とする。映画「夢みる小学校」を一つのモデルとする。具体的な言及まではありませんでしたが、言葉に重みがあったように思います。

産業建設委員会の審査で、市道延長認定について議論沸騰し急遽現場調査を行うことができました。結果可決でしたが、合併時の町道（車さえ通れない）をそのまま市道に認定したことが元々の発端。本来認定を躊躇する私道を、担当部署が断ったにも関わらず、議員の安易な「YES」でイレギュラーな結果とするものでした。何事も是々非々であらねばと痛感です。

6月議会の一般質問について検討中です。「これを質せ」ということがあればお知らせください。おうかがいします。